

事務局御中

## 不二科学技術振興財団 研究助成募集のご案内

拝啓 時下、ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。

さて、ここに公益財団法人不二科学技術振興財団の研究助成の募集についてご案内申し上げます。

当財団は、株式会社不二工機を主体に基本財産の拠出を受けて、平成 25 年 7 月 19 日に新たに設立された財団です。株式会社不二工機は昭和 24 年に冷凍用の自動制御機器の製造・販売を目的に設立され、今日では冷凍・空調及び給湯に関わる自動制御機器の製造・販売をグローバルに幅広く活動している企業です。

当財団は設立理念である「人々の生活環境の向上及び省エネルギーの促進を通して、豊かな社会の発展に貢献すること」に基づき、冷凍・空調・給湯の技術分野における熱・流体・環境に関わる諸現象の基礎研究および技術開発を対象とし優れた研究に対して研究助成を行なうもので、平成 26 年度より研究助成事業を開始致しました。本年度も昨年に引き続き研究助成の募集を行ないます。別紙、研究助成金募集要項と申請書を関係者へご回覧頂き、貴研究機関からのご応募をお待ち致しております。申請にあたりましては、応募希望者より当財団事務局あてに、令和 7 年 1 月 31 日(消印有効)迄に郵送頂きますようお願い申し上げます。

今後とも、当財団の活動にご理解を賜りますよう、ご案内方々お願い申し上げます。

敬具

公益財団法人 不二科学技術振興財団

理事長 横山 隆吉

**公益財団法人 不二科学技術振興財団**  
**令和 7 年度 研究助成金 募集要項**

No	項目	内容
1	助成対象研究内容	冷凍・空調・給湯の技術分野における熱・流体・環境に関わる諸現象の基礎研究および技術開発を対象とします。
2	助成対象者	対象分野の発展に寄与する課題について、大学・大学院、高専等の教育機関で単独、あるいは共同研究として、主体的に取り組んでいる日本在住の研究者。共同研究の場合は、その主体者であること。
3	助成金額と件数	1 件 100 万円。最大 4 件を限度として選考する。また、原則として単年度とする。
4	応募方法	この「令和 7 年度研究助成金募集要項」に基づいて、添付用紙にて申請書を作成し、財団宛に提出すること。
5	応募締切日	令和 7 年 1 月 31 日 消印有効
6	選考方法	不二科学技術振興財団の選考委員会にて候補者を選考し、面談会を経て決定します。
7	採否通知と決定	令和 7 年 2 月末までに、助成対象候補者に連絡致します。同 3 月末までに、候補者との面談会を実施し、最終決定します。選考の経過、採否の理由については、公開致しません。候補者選考に当たり、研究内容についてヒアリングさせて頂く場合があります。
8	助成金使途について	研究助成金の使途は、研究に要する物品購入及び研究推進に直接必要とされる費用とする。(主に実験用計測器及び関連消耗品とし、学会参加費・旅費等も含むことができる) *当財団の助成金 100%研究に当てて頂くため、助成金受領に際し所属機関において生ずる間接経費については、所属機関内で免除の手続きを行なうようお願いいたします。
9	助成金授与	令和 7 年 4 月末までに授与する。
10	成果の報告	(1) 令和 8 年 4 月末迄に、財団宛に研究成果報告書を、研究の成否割合に関わらず、提出すること。また、使途費目を含めた助成金に関する収支決算書を提出すること。 (2) 成果報告受領後、財団の発表会で、研究成果の発表をお願いすることがあります。 *研究成果を外部へ公表する場合は、当財団の助成を受けた研究であることを示すとともに、刊行物に掲載された場合は、その写しを財団に提出すること。
11	その他	(1) 申請書に記載の個人情報、当研究助成に関わる目的のみに使用致します。 (2) 助成金の申請書は、その採否に関わらず、返却致しません。 (3) 研究成果について知的財産権が発生する場合は、特許の帰属先(共願等)や費用負担等について、別途協議するものとします。 (4) 助成金授与後、虚偽の申請/報告や財団の趣旨に反する行為が明らかとなった場合、成果報告等の提出がなされない場合は、助成金の返還を求めます。
12	応募先(郵送)	公益財団法人 不二科学技術振興財団 (株式会社不二工機 内) 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 7-17-24 TEL: 03-6744-7001
13	財団ホームページ	<a href="http://www.fuji-foundation.or.jp">www.fuji-foundation.or.jp</a>

本募集要項、及び、助成金申請書 Word フォーマットは、財団のホームページにてダウンロード可能です(200930)

**公益財団法人 不二科学技術振興財団**  
**令和7年度 研究助成金 申請書**

【FST-第1号様式修正①】

フリガナ			生年月日	年齢
氏名			年 月 日	才
所属機関 (大学名・研究室名)			役職	
所在地	〒			
連絡先	電話	FAX	メールアドレス	
	携帯			

(注) 研究の主体者が、この申請書の提出者(申請者)であること。

略歴	
学位 (最終学歴)	
研究領域	
主な研究業績 及び発表媒体 (過去5年間)	(申請者の研究業績の要約=今迄の代表的な研究成果(1件)を簡潔に文章で記して下さい。)
	(主な研究発表論文のリスト)
助成対象関連論文	●上記のうち、申請する研究課題に最も関連のある代表的論文(1件)のコピーを添付し提出して下さい。

公益財団法人 不二科学技術振興財団  
令和7年度 研究助成金 申請書

【FST-第1号様式修正①】

研究課題名 (助成申請対象)	
研究の内容	(目的・課題)
	(目標とする具体的成果)
	(成果を得るための研究・実験手法の簡潔な説明)

(スペースが不足の場合は、別紙を添付して下さい)

**公益財団法人 不二科学技術振興財団**  
**令和7年度 研究助成金 申請書**

【FST-第1号様式修正①】

研究の内容(続き)	(研究成果によって得られる技術的・学術的な意義・応用・発展性)		
	(スペースが不足の場合は、別紙を添付して下さい。)		
研究日程の概略			
	(スペースが不足の場合は、別紙を添付して下さい。)		
助成金の使途 (予定項目・品名及び金額の概要リスト)			
	(スペースが不足の場合は、別紙を添付して下さい。)		
共同研究者名	役職・学生(年次)	年齢	略歴
財団の「研究助成金募集要項」の記載内容を承諾の上、本申請書に基づいて公益財団法人 不二科学技術振興財団・研究助成金の申請を致します。			
年	月	日	署名
			印

(注) 助成金授与は、申請書受領後の審査にて候補者を選定し、候補者との面談会を経て最終決定します。